

令和2年度の行政改革の主な取組状況

令和2年度における行政改革の効果額は、1億8,647万円でした。

主な取り組み状況は、次のとおりです。（実績額は、1万円未満を切り捨て。）

◆持続可能な財政基盤の強化等

○ふるさと納税の推進

ホームページ及び広報そうさにて広報を実施、寄附金の使途の明確化を行い、返礼品の研究及び充実を図った。

効果額 347万円

○匝瑳市病院事業の経営健全化

特定健康診査・特定保健指導及び人間ドック助成等の保健事業及び診療報酬明細書（レセプト）内容点検の実施により、法定外の一般会計繰出金を抑制し、国民健康保険の財政健全化を図った。

効果額 106万円

◆協働・民間委託等の市の役割の再構築等

○地域の課題解決や、活性化を図るため市民等が主体的に取り組む事業に要する経費に対し、支援をする匝瑳市市民提案型事業を実施した。

2団体採択（子どもまちづくり提案型2団体）

○市民などを構成員とする会議について、その結果を継続して公表することにより、行政運営の透明性の向上に努めた。

公表している会議数 55

◆組織機構の見直し・定員管理・給与の適正化及び人材育成の推進等

○常勤特別職職員の給与適正化

市長、副市長、教育長の給料月額及び期末手当を次のとおり削減。

【給料月額】 市長10%、副市長5%、教育長5%

【期末手当】 市長5%、副市長5%、教育長5%

効果額 221万円

○匝瑳市人材育成計画に基づく総合的な人材を育成するため、各種職員研修を実施した。